



申3号「輸送総合システム入力業務の集約について」団体交渉を申し入れ提出!

JR 東労組水戸地本は2025年1月に輸送総合システム入力業務の集約について提案を受けました。

提案では、技術継承及び効率的な業務執行体制の構築を図るため、輸送総合システムの勤務実績入力業務を勝田統括センターに集約することが示されています。

今回の提案内容は、輸送総合システム入力業務について、これまでの体制や成果及び課題を明確にした上で、施策を実施することが重要と考えます。

従って、本施策を組合員・社員が安全で働きやすい職場をめざし、業務に不安なく従事することができる施策とするため、会社に下記の項目を申し入れました。組合員・社員の意見をもとに団体交渉を実施します。



要求項目

- ①輸送総合システム入力業務の集約について、目的を明らかにし、安全で働きやすい職場環境を構築すること。
- ②輸送総合システム入力業務の集約方法を明らかにすること。また、施策実施後の作業体制や業務内容を明らかにすること。
- ③輸送総合システム入力業務の体制を強化し、施策実施後に検証を行うこと。
- ④本施策に伴う異動が発生する場合、ジョブローテーションの趣旨に則り、本人希望を尊重すること。

JR東労組水戸地本は組合員・社員の要求をもとに、団体交渉を行います!